

INDEX

【音楽学科】 ..... 1  
 【美術学科】 ..... 6  
 【地域社会学科】 ..... 11  
 【保育科】 ..... 21

【音楽学科】

■出張講義

申込番号	分野	担当	講義名	講義内容	講師プロフィール
M-1	実技系 (ピアノ)	教授 谷本聡子	アンサンブルの楽しみ	音楽は皆でも一人でもアンサンブル。室内楽を演奏する上での役割と楽しみを、演奏を交えながらお話します。	ハンガリーリスト音楽芸術大学卒業。日本人初のソリストディプロマを取得。ドイツフライブルク音楽大学院修了。ダルムシュタット、ボストン、ベルリン八重奏団、新ブダペストやケラー弦楽四重奏団、ザルツブルグゾリステン他、チェロのペレーニ等ソリストと、Bp 弦楽合奏団、シティオケ、札幌、日本フィル等と共演。ヨーロッパ、カナダ、アメリカ、ロシアで演奏。PMF でウィーンフィルの首席達と共演。ルガーノ、ブダペスト春・秋の音楽祭出演。札幌市民芸術祭大賞、札幌市民文化奨励賞、'17年、ハンガリー政府より、文化勲章受賞。
M-2	実技系 (ピアノ)	准教授 黒山 映	演奏解釈	多くの音楽家が、同じ曲の同じ楽譜を見て演奏しても、みな違った演奏になるのはなぜでしょう。表情記号の読み方、考え方のちょっとした違いで演奏がどのように変わるのか考えてみましょう。	横浜市出身、桐朋学園大学卒業。1992年に渡独し、ピオッティ・バルセジヤ国際コンクールで審査員特別賞(94年)、カントゥ国際コンクール(同)及びマリアカナルス国際コンクール(95年)でディプロマ賞をそれぞれ受賞。95年、シュトゥットガルト音楽大学大学院を修了。96年にマサラ・デル・ヴァーロ国際コンクール入選。97年12月に帰国。2007年に札幌市民芸術祭奨励賞受賞。現在札幌大谷大学芸術学部音楽学科准教授。

M-3	講義系 (ピアノ)	講師 外山 啓介	ピアニストとしての心構え	ピアニストとしてデビューしてから全国各地の様々なホールで演奏させていただいた経験を生かし、ピアニストとしてプロフェッショナルであるために、どのようなことを心掛けているのか、またその愉しさや喜び、厳しさなど、演奏を交えてお話しします。	第73回日本音楽コンクール第1位(併せて増沢賞、井口賞、野村賞、河合賞、聴衆賞を受賞)。東京藝術大学卒業後、ハノーファー音楽演劇大学留学を経て、東京藝術大学大学院を修了。2007年、サントリーホールでのデビューリサイタル以来、毎年全国規模のリサイタル・ツアーを行っており、各方面から高い評価を得ている。札幌、N響、読響、日本フィルなどと共演。avex-CLASSICSより9枚のアルバムをリリース。
M-4	実技系 (声楽) 講義系 (声楽)	教授 則竹正人	合唱コンクールへ向けて	全日本合唱コンクール及びNHK学校音楽コンクールに向けての指導、アドバイス等、更なる技術と音楽の上達への手がかりを伝えて行きます。	東京藝術大学卒業、同大学院独唱課程修了。1982年4月札幌大谷短期大学に就任以来、北海道を中心に演奏活動を行う。オペラでは「フィガロの結婚」、「天国と地獄」「魔笛」「リゴレット」他多数に出演し幅広い役を演じる。リサイタルの他「メサイア」「ロ短調ミサ」「マタイ受難曲」「第九」等多数のコンサートのバス・ソロを務める。2001年度札幌市民文化奨励賞・2016年度札幌市民芸術大賞・2017年度札幌芸術賞受賞。
			楽しいオペラ	オペラにまつわる話を声楽の先生の演奏を交えて紹介します。	
M-5	実技系 (声楽)	教授 三山博司	<u>良く響く声・明瞭な発音を身につけよう</u> <u>～より良い独唱・合唱を目指して～</u>	<u>「声」という楽器の特性を理解し、良く響かせるためにブレス(息)や体の使い方を初歩からわかりやすく学んでいきます。そして声のテクニックを使って美しい発音(特に日本語)で歌うことを実践します。また作曲家がどのように考えてテキスト(詩)に旋律やハーモニーを付けたかを楽譜を手掛かりに一緒に考えていきましょう。</u>	東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程修了。博士後期課程満期退学。博士後期課程ではB・ブリテンなどの20世紀イギリス歌曲を研究する。受難曲の福音史家や、バッハ、ヘンデル、モーツァルト、ベートーヴェンなどの宗教曲および「第九」のテノールソロを数多く務め、オペラではマスネ「ヴェルテル」のタイトルロールをはじめ、多くのフランス・オペラ、オペレッタに出演している。これまでにイギリス歌曲や日本歌曲・フランス歌曲を中心としたリサイタルを8回開く。

M-6	実技系 (声楽)	准教授 針生 美智子	良い声で歌おう	声は1人1人の身体が違う様に、唯一無二の楽器です。楽器＝身体をどう意識したら良い声になるのか、その意識の仕方、訓練の仕方をお伝えします。 声の妙技である「オペラ」の作品に触れながら、演奏を交えて、お話します。	小樽市出身。札幌大谷短期大学卒業、同専攻科修了。文化庁オペラ研修所第11期修了。道文化財団、文化庁在外研修員としてローマに留学。第2回藤沢オペラコンクール第1位他多数受賞。新国立劇場「イエヌーフア」「パルジファル」「夕鶴」二期会、松本オペラ「魔笛」のほか、東京オペレッタ劇場「紅いりんご」「こうもり」「天国と地獄」「ジェロルシュタンの女大公」「魔笛」のほか、「コジ・ファン・トゥッテ」「電話」「リタ」「絹のはしご」など多数出演。二期会会員。
M-7	実技系 (金管楽器 及び合奏)	教授 井手詩朗	いい音を出そう	本来、どの楽器にも、それぞれに“いい音”が備わっています。その音を出すためには、一人一人のメンバーやバンド全体の特徴や個性に応じた、日常でのトレーニング方法を見つけることが大切です。プロのオーケストラや吹奏楽団での経験を積んだ札幌大谷の教員が、皆さんと一緒に音を出しながら、本物の音を手に入れる方法を考えます。	国立音楽大学卒業。第二回日本管打楽器コンクール第3位、第五回同コンクール2位入賞。ソリストとして、室内楽奏者としても多数プロジェクトに参加している。1984～東京佼成ウインドオーケストラ、1988～(公財)新日本フィルハーモニー交響楽団の各首席ホルン奏者を務める。国立音楽大学教授。
M-8	実技系 (木管楽器 及び合奏)	講師 河野泰幸	いい音を出そう	本来、どの楽器にも、それぞれに“いい音”が備わっています。その音を出すためには、一人一人のメンバーやバンド全体の特徴や個性に応じた、日常でのトレーニング方法を見つけることが大切です。プロのオーケストラや吹奏楽団での経験を積んだ札幌大谷の教員が、皆さんと一緒に音を出しながら、本物の音を手に入れる方法を考えます。	京都市立堀川高校音楽科、東京藝術大学音楽学部を経て、シユトゥットガルト芸術大学修了。在独中、リユーベック歌劇場、プフォルツハイム市立劇場のクラリネット奏者として研鑽を積む。海川雅富、村井祐児、三界秀実、ヴォルフガング・マイヤー、ノルベルト・カイザーの各氏に師事。第10回京都芸術祭で「京都市長賞」受賞。「Trio Rintonare」のコンサートが評価され青山財団より2008年度バロックザール賞を受賞。現在、札幌大谷高校音楽科非常勤講師。

M-9	実技系 (金管楽器)	教授 大隅 雅人	本物の音を求めて	音楽を奏でる時に豊かな幅広い響きが生きて、自由に演奏できるとどんなに素晴らしいでしょう？素晴らしい音色や柔軟性を求めるには、日々のトレーニング方法が大事です。プロのオーケストラや吹奏楽団での経験を生かし、皆さんと一緒に音を出しながら、あなたにとって最適な練習メニューを考えます。	札幌出身。日本大学芸術学部音楽学科在学中より東京シティフィル、東京交響楽団、東京佼成ウィンド等へ客員。東京金管五重奏団第一トランペット奏者、新星日本交響楽団団員(現、東京フィル)を経て東京交響楽団へ首席奏者として入団。文化庁在外研修員制度によりニューヨーク、マネス音楽院へ留学し、ニューヨークフィル V・ペンツァレラ氏に師事。呼吸法を元シカゴ交響楽団チューバ奏者故 A・ジェイコブス氏に師事。第4回日本管打楽器コンクール第3位入賞。元 東京交響楽団首席トランペット奏者。
M-10	講義系 (音楽概論・音楽史)	教授 千葉 潤	音の不思議 遊びながら学ぶ音の仕組み	物理現象でもあり、音楽の基礎でもある「音」は、不思議な魅力を持っています。ばね電話やガラスのハーモニカ等での実験を通して、音の謎に迫ります。	1966年、仙台市生まれ。東京藝術大学大学院音楽研究科後期博士課程満期退学、 ロシア国立モスクワ音楽院大学院音楽理論科修了。2003年に芸術学カンディダート(Ph.D)取得。洗足音楽大学、くらしき作陽大学、北海道教育大学等の非常勤講師を歴任。専攻は音楽学・現代ロシア音楽。著書に「作曲家人と作品 ショスタコーヴィチ」(音楽之友社)、「アリフレド・シュニトケの交響的創作：間テクスト分析の試み」(モスクワ・コンポジットル社、露語)。共編著に「ロシア音楽事典」(カワイ出版)など。
			吹奏楽の歴史と文化	身近に接している吹奏楽や管楽器・打楽器の生い立ちを知っていますか。面白い格好をした過去の楽器や、様々な器楽合奏の例を辿りながら、吹奏楽の誕生や楽器の変化を振り返ってみましょう。	
M-11	講義系 (作曲)	准教授 小山隼平	もうBGMとは呼ばせない	映画やテレビを見ていると、あるシーンに音楽が流れたりしますね。だいたい音楽はシーンの内容に「合わせて」付けられると、多くの方が考えます。でももし、音楽の方が主導権を握るとしたら？ ただのBGMにはならない「付随音楽」の力を、選曲をしながら感じていきましょう。	東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。2008年奏楽堂日本歌曲コンクール・一般の部で、寺山修司の詩による「四つのちぎれた歌」が第1位を受賞。第2回TIAA全日本作曲家コンクール・室内楽部門では「オーボエ五重奏曲」が第2位を受賞。また、俳優座劇場プロデュース公演「音楽劇 わが町」でピアニストを務めるなど、演劇の分野での活動も行っている。現在、北海道教育大学教育学部教員養成課程講師(非常勤)。
			コンピューターで作曲を始めよう	<u>いまや音楽業界で、コンピューターを使った作曲は欠かせないものになっています。パソコン本体もソフトの値段も安くなり、気軽に始められるものになりました。では何を用意して、どこから始めれば良いのでしょうか。これから始めたい人向けの、入門講座です。</u>	

M-12	<u>体験ワークショップ系</u> (音楽療法)	准教授 高田由利子	<u>コミュニケーション力を養おう！</u>	<u>音楽療法士に求められる能力の一つにコミュニケーション力があります。主に『聴く力』、『観察力』そして『共感する力』などを高めていくことでコミュニケーション力は向上されます。講義では、『音を媒体としたコミュニケーション・トレーニング』の概要を学び、聴く力や観察力などの手法を用いて実際にコミュニケーション力が高まるワークを体験してみましょう。終了後にコミュニケーション力が上がっていることに気がつくでしょう。</u>	
	講義系 (音楽療法)		<u>音・音楽のもつコミュニケーションの力について</u>	<u>音楽療法は音楽を用いた心理療法とされているように、音や音楽を用いてクライアントの問題や悩みを解決していきます。では、カラオケも音楽療法と言えるのでしょうか？治療アプローチを援用することによって、十分に音楽療法になります。その治療アプローチを学ぶことで、音楽が個人レベルから地域や社会などのマクロレベルに対し、どのように貢献できるかを学んでみたいと思います。好きな音楽の聞き方が変わるかもしれません。</u>	洗足学園音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。同大学付属音楽療法臨床センターにおいて音楽療法の実習指導に携わる。その後、米国留学し、レズリー大学大学院表現アーツ学科音楽療法・メンタルヘルスカウンセリング科修士課程修了。ニューヨーク、ノードフ・ロビンズ音楽療法センターにてディプロマ取得。現在、東京大学大学院学際情報学府文化・人間情報学コース博士課程在籍。日本音楽療法学会認定音楽療法士。ノードフ・ロビンズ音楽療法士。共編著に「ケースに学ぶ音楽療法Ⅰ」（岩崎学術出版社, 2017）。

【美術学科】

■出張講義

申込番号	分野	担当	講義名	講義内容	プロフィール
A-1	講義 (デザイン)	教授 森田克己	大学で学ぶデザイン、 社会におけるデザイン	モダンデザインの歴史を踏まえて大学で学ぶデザインについて解説します。さらに、具体的なデザインの事例を通し社会におけるデザインの理解を深めます。	芸術学部美術学科教授。武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程デザイン専攻修了(芸術学修士)。北海道造形デザイン専門学校講師を経て、昭和 62 年札幌大谷短期大学美術科専任講師、平成 24 年札幌大谷大学芸術学部美術学科教授、非常勤講師歴を北海道大学、苫小牧駒澤大学他で行う。専門はデザイン、図学、数理造形。著書に図学用語辞典(共著)、かたち創造の百科事典(共著)。所属学会は日本デザイン学会、国際図学会、日本図学会、形の科学会、パーソナルコンピュータ利用技術学会他。
A-2	講義	教授 川口 浩	自由な発想と多彩な表現を目指して	視聴覚機器を使用し、高校生とほぼ同年代の多数の作品を見て、作品内容を解説し、取り組み方や「創ること」を考えます。	武蔵野美術大学大学院造形研究科油画専攻修了。日大鶴ヶ丘高等学校非常勤講師、岩見沢東、稚内高等学校教諭を経て現職。 担当授業は基礎造形 B、油彩研究Ⅲ・Ⅳ、卒業制作、表現研究。 明日への具象展、具象の新世紀展、北海道現代具象展各実行委員(～2017)、現在 全道展会員。
	実技		油彩基礎	油彩の絵の具や用具の使用法、描画の基本的な手順を理解し、物の見方と捉え方を学びます。	
A-3	講義	教授 松村 繁	偶然性が喚起するもの	様々な作品の中から、偶然の効果を生かして制作している作家を取り上げます。彼等がどの様にして、画材の様々な表情を引き出し、その効果と自身の内面世界をつなげて制作しているのかを探っていきます。	1984 年 3 月 武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業(芸術学士)。1986 年 3 月武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程(美術専攻)修了(芸術学修士)。現在、札幌大谷大学芸術学部美術学科教授、武蔵野美術大学造形学部通信教育非常勤講師兼任、北海道教育大学札幌校非常勤講師兼任。過去に白日会 白日賞、安田火災美術財団奨励賞を受賞。専門分野は油彩とテンペラ絵具による混合表現。

A-4	講義	教授 今 義典	コンテンポラリーアートの最前線	世界各国の最先端芸術を動画や写真を交え、分かりやすく解説していきます。	<u>1992年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻(美術学士)終了後、1994年東京藝術大学美術学部大学院美術研究科(美術修士)修了。1995年にはドイツ政府給費留学(DAAD)でクンストアカデミーデュッセルドルフ写真学科入学、3年のドイツ滞在後1998年帰国。2001年より東京藝術大学美術学部附属写真センター常勤助手(文部科学教官)6年を経て、2008年本学着任。現在芸術学部美術学科メディア表現領域教授。専門は現代美術。主にコンテンポラリーアートでの写真・映像表現をベースに研究を行っている。90年代から現在まで国内外での発表多数。2018年4月より芸術学部長・美術学科長就任。</u>
A-5	講義 (美術教育)	教授 平向功一	わたしたちは何を描いて成長してきたか	0歳から小学校卒業までの子どもたちの造形表現は単純な身体表現からはじまり心理的な発達とともにどんどん変化していきます。この講義では実際の子どもの絵を見ながらその発達過程について解説します。また世界中の子どもたちの絵を紹介します。	北海道教育大学教育学部札幌分校特別教科(美術・工芸)卒業。同大学大学院修了。本学では日本画専攻を担当。道内外の展覧会に出品。また、教職授業の美術教育も担当。美術教師を目指す学生が中心となり、スクールミュージアム〔鑑賞授業)や大型のアートワーク(表現活動)などを行うオオタニアートキャラバンを道内各地の学校で展開している。
	実技		琳派にふれる	琳派とは伝統的なやまと絵の手法を洗練させ、明快な構図と華やかな色彩で描かれた装飾性の高い絵画様式のことをさします。 本授業では琳派の歴史を学習しながら金箔を使った古典技法の体験と日本画材を使って簡単な模写に挑戦します。	
A-6	実技	准教授 佐々木 剛	デッサン基礎	手を動かして3次元の対象を描くための方法、意識の仕方、見ること、認識することについて学びます。	1971年北海道生本別町まれ。以後父親の転勤で広尾、岩見沢、釧路、美唄、由仁に暮らす。1997年武蔵野美術大学造形学部油彩卒業、1999年武蔵野美術大学大学院造形学部油彩専攻修了。現在、白日会会員。2016年から全道展に出品。研究分野は絵画、油彩、アカデミズムデッサン。作風は写実的絵画。

A-7	講義 (デザイン)	准教授 鳥宮尚道	デザインにできること、求められること	私たちが身の回りで使う“モノ”のデザインを事例に、デザインがこれまでどのように発展してきた、これから先どのように進化していくのだろうか、という流れを豊富な資料を紹介しながら解説します。	筑波大学大学院芸術研究科を修了後、東北芸術工科大学生産デザイン学科助手、京都工芸繊維大学工芸科学研究科デザイン学部門助教を経て本学講師、2017年より准教授。博士(学術)。専門は情報デザイン、プロダクトデザイン。生活の中で使用する道具やサービスに求められるニーズを定性・定量の両側面から探り、使う人のことを考えてデザイン、提案することを企業、行政、地域とともに実践した経歴を持つ。
A-8	実技 (映像メディア)	准教授 小町谷 圭	芸術が動きだす	芸術作品は、「時間」や「動き」といった要素をどのように扱ってきたのでしょうか？ 絵画や写真、漫画やアニメなど様々な表現メディアを使って、これまでどのように「時間」や「動き」を表現してきたのか、美術の歴史を学びながら、アニメーション作品の簡単な模作に挑戦します。	<u>東京生まれ。2005年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了。同大学の先端芸術表現科非常勤講師、並びに大学院映像研究科メディア映像専攻研究員や芸術情報センター非常勤講師、武蔵野美術大学映像学部非常勤講師などを兼任した後、現職。専門はメディアアート、映像メディア。アートプロジェクトや展覧会のディレクションやテクニカルチーフ、また番組の映像制作やタイムベースト・メディアを用いたプロモーション業務などにも携わる。近年では、札幌国際芸術祭 2017 や 2017 GWANGJU MEDIA ART FESTIVAL(広州/韓国)、第21回文化庁メディア芸術祭アート部門推薦作品に選出などがある。</u>
A-9	講義 (デザイン)	准教授 島名 毅	「デザインする」ということ	さまざまな場面で「デザイン」という言葉が使われていますが、そもそも「デザインする」とはどういったことなのか。美術はもちろん、普段生活するうえでも役に立つ「デザイン」の考え方について講義します。	1977年東京生まれ、千葉県育ち。東京藝術大学美術学部デザイン学科卒業・同大学修士課程デザイン専攻修了。同大学教育研究助手・助教を経て札幌大谷大学メディア表現領域グラフィック専攻准教授。専門はデザイン学、アートディレクション。グラフィックデザインを中心とした媒体を主に扱うが、近年は地域デザインのディレクションやフィルムアーカイブなど様々な活動を行っている。サブカルチャー(アニメ)にも造詣が深い。

■学内授業 ※本学内での授業となります。

申込番号	分野	担当	講義名	講義内容	プロフィール
A-10	実技	教授 鈴木誠子	エッチング（銅版画）基礎  定員：10～15名 期間：春期、夏期、冬期休暇中 授業時間数：2日間/ 10：00～16：00	銅版画の基礎であるエッチング、アクアチントの技法を学びます。	1978年北海道教育大学教育学部札幌分校特別教科（美術・工芸）教員養成課程卒業（教育学士）、1983年サンフランシスコアートインステテュート（アメリカ合衆国）版画科修士課程修了（芸術修士）。活動歴としては個展を札幌市、旭川市、東京都、京都市、ニュールンベルグ（ドイツ）などで開催、またグループ展を札幌市、旭川市、東京都、福岡市、ソウル（韓国）、済州島（韓国）、ボルプスパーテ（ドイツ）などで行った。版画学会に所属。
A-11	実技	教授 松隈康夫	素焼きの土鈴  定員：15～20名 授業時間数：4時間/ 10:00～12:00、13:00～15:00	5cm <sup>3</sup> 程の粘土で土鈴をつくります。粘土の感触と素焼きの素朴なあたたかさを感じてください。作品は乾燥をさせ、素焼き後にお渡しします。	東京造形大学彫刻専攻卒業。展覧会は北の創造者たち一木の造形5人展（札幌芸術の森）、北海道現代作家展（北海道立近代美術館）、ケミヤルプィ国際木彫シンポジウム（フィンランド）、Asian Art Now（ラスベガス美術館）などを行った。日本画廊協会賞展優秀賞、札幌市都市景観賞、ラスベガス美術館賞などを受賞。作成したモニュメントは室蘭工業大学、札幌駅前通り、とうや湖ぐるっと彫刻公園、ケミヤルプィ市アートセンター札幌市石山緑地南ブロック設計、制作（CINQとして）などに展示されている。
A-12	実技	教授 今 義典	ピンホール写真実習  授業時間数：Aプランは3時間、Bプランは1日6時間を2日間にわたり行います（計12時間）。 場所：プランA、Bとも本学暗室・美術科教室での実習となります。	視覚芸術の原点ともいえるピンホール写真の実習を手軽に行います。既存の箱を使い撮影だけを行うAプランと、カメラの元となる箱を段ボールの展開図から制作するBプランがあります。	<u>1992年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻（美術学士）終了後、1994年東京藝術大学美術学部大学院美術研究科（美術修士）修了。1995年にはドイツ政府給費留学（DAAD）でクンストアカデミーデュッセルドルフ写真学科入学、3年のドイツ滞在後1998年帰国。2001年より東京藝術大学美術学部付属写真センター常勤助手（文部科学教官）6年を経て、2008年本学着任。現在芸術学部美術学科メディア表現領域教授。専門は現代美術。主にコンテンポラリーアートでの写真・映像表現をベースに研究を行っている。90年代から現在まで国内外での発表多数。2018年4月より芸術学部長・美術学科長就任。</u>

## 美術に関する創作活動の支援をします。

- ・学校に美術の授業や美術クラブがなく指導が受けられない人
- ・どんな画材(道具)を使用したらいいのかお悩みの人
- ・自分の作品を専門の先生に評価をしてもらいたい人

などを支援します。

遠方の方でもメールの画像添付などで作品の指導をいたします

問合せ先 入試広報課

## 【地域社会学科】

### ■出張講義

申込番号	分野	担当	講義名	講義内容	プロフィール
S-1	社会学	教授 高橋 肇	社会を生き抜く力としての「社会学的想像力」	社会と時代を生き抜く力を育てるうえで必要な「心の品質(a quality of mind)」について考えます。私たちは生きていく中で、個人的な葛藤やトラブルに直面しますが、個人的トラブルを単なる私的问题として捉えるだけでは、社会を生き抜く力としては不十分です。私的トラブルを公共的イシュー（社会的な問題）として捉えなおす力こそ「社会学的想像力」です。そうした精神の特質について考えます。	名古屋大学大学院法学研究科政治学専攻博士後期課程単位取得退学。名古屋大学法学部基礎政治学講座助手を経て、1996年より名古屋音楽大学専任講師。以後21年間、名古屋音楽大学にて教養科目担当の教員として教鞭をとりつつ大学運営に深く関わる。2010年3月、46歳准教授の時に名古屋音楽大学の学長に就任。音楽が専門でない音大学長として注目を浴びる。2014年4月より同大学音楽学部音楽学科教授。2016年3月、6年間の学長任期満了に伴い名古屋音楽大学学長を退任。2017年4月より、札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部学長に就任。札幌大谷大学社会学部教授。専門は社会政治学。C.Wright Mills 研究者。研究テーマはグローバル社会における自由主義と民主主義。
S-2	政治学	教授 高橋 肇	家族・地域・企業・NPOを生き抜く力とは？～組織を動かす政治力	人類は、共同性と組織の中を生きる生物種です。家族や地域といった共同性、あるいは企業やNPOといった組織の中で生き抜いていくうえで必要な力はいろいろありますが、この講義では社会的存在としての人間が身に着けておくべき最小限の政治的能力について考えます。	慶應義塾大学法学部卒、北大大学院修士課程修了。専門は、社会学、家族社会学、ソーシャルキャピタル論。「親の離婚を経験した子どもたち」、「地域とつながる子育て支援」、「道内高校生の地域志向」、「スウェーデンの高齢者と家族」などをテーマに研究調査を実施。北海道社会教育委員会議長、札幌市子ども子育て会議副会長、北海道創生協議会委員などの公職。最近の編著書は「若者の地域志向とソーシャル・キャピタル」。
S-3	社会学	教授 梶井祥子	“まちづくり”のための社会学	自分たちの住んでいる<地域>について考えてみませんか？私たちの生活は地域社会によって支えられています。人口減少が進行するなかで、地域の未来はどうなるのでしょうか。社会学理論を応用しながら、“まちづくり”とは何か、私たちに何ができるのかを考えていきます。	慶應義塾大学法学部卒、北大大学院修士課程修了。専門は、社会学、家族社会学、ソーシャルキャピタル論。「親の離婚を経験した子どもたち」、「地域とつながる子育て支援」、「道内高校生の地域志向」、「スウェーデンの高齢者と家族」などをテーマに研究調査を実施。北海道社会教育委員会議長、札幌市子ども子育て会議副会長、北海道創生協議会委員などの公職。最近の編著書は「若者の地域志向とソーシャル・キャピタル」。

S-4	英語	教授 久野寛之	外来語の中に隠された英語上達の秘訣とリーディング速読術との意外な関係	日本語にはカタカナ英語が氾濫していますが、カタカナ英語で話しているのは、ネイティブの英語話者にわかりやすい英語は話せません。でも、カタカナ外来語には、英語をネイティブ英語話者にわかりやすく発音できるようになるためのヒントが沢山詰まっています。例えば、「メリケン粉」は英語らしいアクセントを、「ランドセル」は英語で要注意の舌位置を、「ビードロ」は言語器官が従っている「最少努力による最大効果」の原則を教えてください。そして、この最後の原則はリーディング技能の上達法則にも関係します。ことばの中のこんな意外な関係を紹介していきます。	北大文学部で英文学を修めた後、日本語教育の道に転向。1987年渡米。ジョージア州立ジョージア・サウスウェスタン大学で、院生助手として日本語を教えながら、教育学修士（英語専攻）を取得。その後、1989年から同州サバナ市の公立学校で、幼稚園児から高校生に至る幅広い層の子どもたちのための日本語教育に従事。1999年帰国。北海道文教大学外国語学部で留学生のための日本語教育と日本人大学生のための基礎英語教育を中心に14年間教鞭を執り、2013年札幌大谷大学社会学部教授。現在に至る。
S-5	英語	教授 柴田晶子	仕事で英語を使えるようになるために	国際化が進み、国境を越えた人や物の交流が盛んになってくる中で、「使える英語」を身に付けることに対する社会からの要請は益々高まっています。一方で「学校で学ぶ英語は役に立たない。」という声もよく耳にします。実社会で使われている英語と学校で学ぶ英語は、本当に異なっているのでしょうか？道内の社会人を対象にした調査や、海外と取引のある道内企業で使われた英語文書の分析の結果から探してみたいと思います。	お茶の水女子大学文教育学部卒業、修士課程英文学専攻修了。英国バーミンガム大学 <u>Postgraduate Diploma (TES/FL)</u> 取得。道立高校、北海道教育委員会、専修大学北海道短期大学勤務を経て、現職。1年生の英語演習Ⅰ・Ⅱと2年生の英語実践A・Bを担当。研究分野はESP（特定目的のための英語）教育。これまで、道内の社会人や企業を対象にした英語の使用実態調査や、海外商談会への大学生ボランティア通訳派遣活動の支援などに関わる。現在は、英語で敏速で簡潔な対応ができるようになるための訓練のあり方について研究中。

S-6	日本語	教授 平岡祥孝	実用日本語表現	<p>社会生活や職業生活において文章を書く場面が多くあります。二字熟語の漢字の使い方、意味の通る文の作り方、文章作成上役に立つ公式などを、事例を数多く取り上げながら文章力を伸ばしていきたいと思います。また、様々な辞書を紹介して、各々の使い方を説明していきます。手書きの重要性を知ってもらうためにも、楽しくプリント学習で勉強していきます。</p>	<p>北海道大学大学院農学研究科修士課程修了。九州大学博士（農学）。農業経済学専攻。学生の就職支援やインターンシップ事業に長年かかわる。教育論や仕事論などをテーマに講演や高校出張講義など多数。2001年日本消費経済学会学会賞受賞。著書に『ミドルの仕事論』、『インターンシップの現場から見た仕事論』、『北海道再建への戦略』（編著）『それでも大学が必要』と言われるために』（編著）他。『北海道新聞』水曜夕刊コラム「平さんの異論・暴論・青論」執筆中。</p>
S-7	社会学	教授 西脇裕之	防犯まちづくりの光と影	<p>「人を見たら泥棒と思え」。「渡る世間に鬼はない」。あなたはどちらの言葉にリアリティを感じますか。この講義では近年の犯罪と防犯活動についての市民意識を確認した上で、防犯まちづくりを支える環境犯罪論という考え方を解説します。また、防犯まちづくり活動がもたらすプラスとマイナスの影響について受講生と一緒に分析しながら、高校倫理における「幸福と功利」の学習へつなげて考えます。</p>	<p>慶應義塾大学社会学研究科後期博士課程単位取得退学。専門は社会学説史。主な研究テーマは、コミュニケーションの意味を送り手の意図ではなく受け手の反応に求める相互行為論の発想とプラグマティズムというアメリカの哲学的伝統との関連、その応用編として都市環境におけるコミュニケーションや行動の誘導についても研究を広げる。本学においては社会学部開設以来、社会学基礎という社会学の入門講義を担当。</p>
S-8	社会学	教授 森 雅人	高校生のための観光マーケティング入門	<p>ワークショップ方式によって、観光マーケティングの手順を学びます。アピールすべき札幌観光の魅力を洗い出し、観光客を増やすための戦略をマーケティング・ミックスの視点から整理していきます。ワークショップを進めながら、市場・顧客のニーズを満たす旅行商品・サービスの価値、商品・サービスの価値、商品化について提案に結びつけます。</p>	<p>昭和 55 年、札幌大学経済学部経済学科卒業。昭和 58 年、駒澤大学大学院人文科学研究科修士課程社会学専攻修了。専門は民俗学、地域社会学、観光学、宗教人類学。共著に『<b>シャーマニズム</b>とその周辺』（株）第一書房、平成 12 年、『よさこい／YOSAKOI 学リーディングス』開成出版（株）、平成 15 年。論文に「地域社会における馬頭観音信仰の持続性に関する社会学的アプローチ—北海道を事例として—」『日本の石仏』第 155 号、日本石仏協会、平成 27 年など。北海道地域づくりアドバイザーとして、主に文化領域からまちづくりに関する提言を行っている。</p>

S-9	社会学	教授 山下成治	モノを計る・心を測る	<p>学校の身体測定では、身長は「センチ」、体重は「キロ」で書かれていたと思います。駅までの距離は「キロ」で、徒歩時間は「分」で表されているので、おおよそどのくらい前に家を出れば職場や学校に着くかがわかります。</p> <p>このようなモノやコトを計る「ものさし」とは、いったいどんなものなのでしょう？この物差しが、人や社会、文化の違いによって異なれば、さまざまな問題が生まれてしまいます。私達のココロも、同じような「ある原理」に基いた「物差し」をもっていることを実例から確認していきましょう。</p>	<p>1953年東京都生まれ。北海道大学水産学研究所修士課程修了/博士(水産学)/日本水産学会賞'02(田内賞)。北大水産学部/北大院水産科学研究院:助手/講師/准教授を経て現職。専門は漁村地域計画および生産管理工学・水産工学・産業保健人間工学。地域資源管理論/環境社会学/情報数学などを担当。数理統計分析や社会心理調査法を用いた地域課題解決のためのPDCAサイクルに従うプロジェクト管理および地域協議会創生と活動支援を実践。北海道マリンビジョン推進委員・公共事業評価審査委員・各種水産技術顧問・北海道地域づくりアドバイザーなどを兼務。</p>
S-10	キャリア	教授 和田佳子	高校生のためのキャリアデザイン	<p>将来の夢や、やりたい仕事は見えてきましたか。その夢を実現させるために今取り組んでいることはありますか。まだまだ自分の適性がわからず、先が見えずに不安を感じているという人も少なくないでしょう。そもそも、働いて、どういふことなのでしょう。将来に対する不安を少しでも解消するために、高校生の今、やっておくべきこと・考えておくべきことをキャリアカウンセリングの手法を用いて探ってみます。</p>	<p>1983年藤女子大学文学部英文学専攻卒業。札幌市内のホテルで社長室秘書勤務の後、教職に就く。國學院短期大学、北海道武蔵女子短期大学教授を経て、2012年から現職。専門はキャリア教育。産業カウンセラー、キャリアコンサルタントとして日々、学生や卒業生の様々な相談に応じている。著書に『働く女性』（文真堂）、『秘書ビジネス論』（紀伊国屋書店）、『若者の地域志向とソーシャル・キャピタル』（中西出版)など。札幌市社会教育委員会委員。現在は「ビジネス分野における教育プログラムと職業能力のチューニングに関する研究」（課題番号：17K04722）に取り組んでいる。</p>
S-11	社会学	教授 西浦 功	震災時におけるボランティアのはたらきと役割」(ワークショップ形式)	<p>ここ20年で2度の大地震に見舞われた日本。非常時の様々な危機を乗り越えるために必要なことは何でしょうか。またその際にボランティアにできることは何でしょうか。本講では、まずこれまでのボランティア活動の歴史を振り返り、社会におけるボランティアの役割を学びます。次に、被災者の方々へのインタビューを基に作られた研修用ゲームに参加しつつ、現場で求められるボランティア的思考の修得を図ります。</p>	<p>1972年北海道稚内市生まれ。北海道大学大学院博士課程満期退学。日本女子大学助手、北翔大学准教授を経て現職。専門は福祉社会学。「福祉のまちづくり」を主たる研究テーマとして、福祉ボランティア活動や高齢者向け在宅福祉サービスにまつわる調査研究を行ってきた。近年では、「買物難民」問題をはじめとして地域で孤立する高齢者の方々の生活ニーズを把握し支援策を検討するため、美唄市におけるフィールド調査を進行中である。</p>

S-12	文学	教授 吉岡 亮	福沢諭吉から見る明治の社会	福沢諭吉の『学問のすゝめ』。その書名は聞いたことがあるでしょうが、実際に読んだことがある人はなかなかいないようです。本講義では、この書名だけが有名な『学問のすゝめ』を、ほんの一部分ではありますが、みなさんと一緒に実際に読んでみようと思います。具体的には、福沢諭吉の生涯を簡単に振り返った上で、『学問のすゝめ』の議論をいくつか取り上げ、明治初年に彼が何を考えていたのか、また、彼がそのように考えたのはどのような時代背景であったのかを見ていきます。	北海道大学文学部を卒業後、2年間、出版社に勤務。その後、大学院に入り直し、大学院卒業後、苫小牧工業高等専門での7年間の勤務を経て、現職。苫小牧工業高等専門では主に国語の授業を担当。専門は日本近代文学で、現在は明治時代の文学と歴史の関係について研究を行う。大学では文学に関する科目の他、文章表現に関する科目を担当している。
S-13	教育	准教授 荒井眞一	内容構成に基づいた授業：農具の発達と生産の増加	教職課程を履修する学生は、4年次に教育実習に参加し中学校あるいは高校で研究授業を行わなければなりません。この研究授業では、内容構成に基づいた授業の展開が求められます。本講座では、江戸時代の農業技術の発達による商品生産の増加について、しょうゆ醸造業を例に挙げ、内容構成に基づいた授業展開についてお話しします。	北海道大学教育学部卒業、大学院教育学研究科修了、博士（教育学）。20数年の学習塾経営、北海道文教大学講師を経て現在に至る。専攻は教育方法学。学問研究成果を踏まえた教育内容を、生徒の認識形成過程に即して系統性・順次性を保持しながら教材として組織した上で、実験授業の結果を踏まえてその成果を検証している。近年は、学問研究が社会的な意識形成にどのように関わっていたかという問題を、幕末期における尊王攘夷運動を具体的な足場として考察している。
S-14	英語	准教授 石川希美	英語で表現してみよう	この講義では、英語で各自が自分の思いや考えを書いて表現するのがねらいです。書くことは、自分の知っている表現を使う機会であり、使いたい表現を探す機会にもなるでしょう。また、それぞれが書いたものを発表しあうことで、自分では気づかなかったことを知るかもしれません。これは、自分の考えを発表する、他の人の発表（考え・意見）を聞いてさらに考えを深めていくといった大学での学びを体験することにもつながります。	米国カリフォルニア州立大学ロングビーチ校言語学科（TESOL 専攻）修士課程修了。これまで道内の中高一貫校、専門学校、高等教育機関に勤務。通訳や外国語ボランティアの経験もある。担当科目は基礎演習Ⅰ～Ⅳ、英語演習Ⅰ・Ⅱ、英語プレゼンテーション A・B。研究分野は、英語教育、ライティング、教科指導など。

S-15	法律	准教授 佐藤弘直	日常のやり取りと法律	<p>内容量が 500ml と表示された 1 本 150 円のペットボトル飲料が、実は、内容量が 490ml だった場合、あなたは 3 円分を手にしていないこととなります。3 円の返還を求めるため、あるいは不足している 10ml の引き渡しを求めるため裁判所に訴えますか。苦情も言われず、この飲料水が 1 億本売られたとしたら、業者は、3 億円を手に入れることができます。これでいいのでしょうか。</p>	<p>北海学園大学大学院法学研究科博士（後期）課程修了（博士（法学）） 札幌簡易裁判所裁判所書記官，札幌大谷大学社会学部地域社会学科講師を経て，2017 年から現職。北海学園大学法学部非常勤講師，消費者支援ネット北海道理事，検討委員。 札幌大谷大学では法学入門，民法入門，専門演習等を，北海学園大学では消費者法を担当する。消費者支援ネット北海道では，消費者被害の防止のための活動を行っている。</p>
S-16	教育	准教授 岡部 敦	高校から仕事への移行について： 大学進学とその先のことを考えよう	<p>毎日高校に通って授業に出席し勉強することの意味はなんだろうか、卒業後に大学に行くのは何のためか、働くとはどんな意味を持つのか、さまざまなイメージを持っていることと思います。本講義では、高校から大学・就職へと移行することの意味を、教育学の分野から一緒に考えます。また、給与をもらうため、自分の夢の実現のため以外に、働くことの意味とは何か、事例を用いて一緒に考えます。</p>	<p>小樽商科大学卒、北海道大学大学院修士課程、博士後期課程修了を経て 2011 年 3 月に博士（教育学）を取得する。北海道内の公立高校にて英語教師として勤務し、国際交流、キャリア教育および高大接続の推進に努めた。専門は教育制度、カナダ・アルバータ州の公立高校をフィールドに学校から仕事への移行に関わる高校教育のあり方について研究している。特に、近年は社会正義 (Social Justice) に関心を持っている。</p>
S-17	教育	助教 丸山宏昌	こんなに便利！魔法の数字	<p>相手に思ったことをうまく伝えることができなくて、困った経験はありませんか？ 考えがうまく整理できなくて、わかりやすく書くことができなくて、困った経験はありませんか？ わかりやすく話す能力、わかりやすく書く能力、自分の考えを整理する能力、相手の話の要点を聴き分ける能力は、これからの人生をよりよく生きるために持っていたい能力です。この講義では、これらの能力をアップするための魔法の数字の使い方をマスターします。</p>	<p>13 年間システムエンジニアとしてさまざまな分野のエンジニアとチームを組みシステム開発に従事。その後、人材育成会社に転職し、現職に至る。担当科目は情報処理演習。専門は組織社会学、人材開発論。学びと組織をめぐる現象について学習理論、情報、地域マネジメント、コミュニケーション論の視点から読み解くことが研究テーマ。大人の学び・成長を支援することに関心を持ち、企業・組織における人々の学習・成長・コミュニケーションについて研究している。</p>

■講演会

※教員研修や PTA 研修などの講演会へ本学の教員を講師として紹介いたします。

申込 番号	担当	講演会テーマ	講演会内容	プロフィール
SL-1	教授 高橋 肇	「学長」というお仕事	<p>弱冠 46 歳で名古屋音楽大学の学長に就任した経験について語ります。政治学が専門であるにも関わらず、なぜまったく専門の異なる音楽大学の学長になってしまったのか。当時 40 代半ばの准教授であったにも関わらず、なぜ学長になってしまったのか。そもそも学長のお仕事とはなんなのか。</p> <p>学長になるまで、学長になってから体験したこと、学長になってから学んだこと、そして再びなぜ北海道で札幌大谷大学の学長になってしまったのか、などなどについて、語ることのできる範囲内でざっくりと語ります。</p>	<p>名古屋大学大学院法学研究科政治学専攻博士後期課程単位取得退学。名古屋大学法学部基礎政治学講座助手を経て、1996 年より名古屋音楽大学専任講師。以後 21 年間、名古屋音楽大学にて教養科目担当の教員として教鞭をとりつつ大学運営に深く関わる。</p> <p>2010 年 3 月、46 歳准教授の時に名古屋音楽大学の学長に就任。音楽が専門でない音大学長として注目を浴びる。2014 年 4 月より同大学音楽学部音楽学科教授。2016 年 3 月、6 年間の学長任期満了に伴い名古屋音楽大学学長を退任。2017 年 4 月より、札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部学長に就任。札幌大谷大学社会学部教授。専門は社会政治学。C. Wright Mills 研究者。研究テーマはグローバル社会における自由主義と民主主義。</p>
SL-2	教授 高橋 肇	マネジメントとリーダーシップ	<p>人間の社会と組織にとって、マネジメントという営みは不可欠であり、極めて重要です。マネジメントとはソーシャル・アートであり、リベラル・アーツの実践です。また、人間の社会と組織を語る際には権力の問題を避けて通ることはできません。リベラル・アーツの重要な構成要素である政治学は、組織内権力の問題を探究するうえで有益な道具を提供してくれます。マネジメントには教養とリーダーシップが必要です。人間の社会と組織において求められるマネジメントとリーダーシップについて語ります。</p>	

SL-3	教授 高橋 肇	大学で何を学ぶか～大学と学部 の正しい選び方	偏差値と入試科目だけで大学と学部を選んでいませんか。進路選択は誰もが真剣に悩む人生の通過点ですが、ではどのように大学と学部を選べばよいのでしょうか。私がこれまでに全国各地、津々浦々で見てきた大学教育の実態にも触れながら、大学と学部の正しい選び方について考えます。その際のポイントは、自分に合った専門を選ぶこと、卒業後の就職のことばかり考えすぎないこと、です。大切なことは、「大学で何を学ぶか」です。	
SL-4	教授 梶井祥子	若者たちにとっての「結婚」 ～少子化は止められるか～	少子化の主たる原因は、未婚率の上昇にあります。現代の若者世代はどのような状況にあるのでしょうか。彼らの結婚観や家族観はどのように変化しているのでしょうか。家族社会学の視点から考えてみたいと思います。	慶應義塾大学法学部卒、北大大学院修士課程修了。専門は、社会学、家族社会学、ソーシャルキャピタル論。「親の離婚を経験した子どもたち」、「地域とつながる子育て支援」、「道内高校生の地域志向」、「スウェーデンの高齢者と家族」などをテーマに研究調査を実施。北海道社会教育委員会議議長、札幌市子ども子育て会議副会長、北海道創生協議会委員などの公職。最近の編著書は「若者の地域志向とソーシャル・キャピタル」。
SL-5	教授 平岡祥孝	大学研究・学部研究	入試内容、偏差値などの表面的な指標だけで大学選択をすることは、入学後のミスマッチの大きな原因の一つです。それぞれの大学のカリキュラムの特徴を把握して、高等学校との学びの接続を意識することが必要です。本講義では、大学教育の実態を紹介しながら、大学選び・学部選びの参考になるような情報をお伝えします。	北海道大学大学院農学研究科修士課程修了。九州大学博士（農学）。農業経済学専攻。学生の就職支援やインターンシップ事業に長年かかわる。教育論や仕事論などをテーマに講演や高校出張講義など多数。2001年日本消費経済学会 学会賞受賞。著書に『ミドルの仕事論』、『インターンシップの現場から見た仕事論』、『北海道再建への戦略』（編著）『それでも大学が必要』と言われるために』（編著）他。『北海道新聞』水曜夕刊コラム「平さんの異論・暴論・青論」執筆中。

SL-6	教授 森 雅人	観光社会学入門	いまや 9 億人以上の人びとが世界中を移動（旅）する時代になりました。観光に関連したビジネスチャンスも広がっていますが、観光地（地域社会）は必ずしも観光の恩恵を受けていません。本講義では持続可能性をキーワードに地域社会における観光のあり方について学びます。	昭和 55 年、札幌大学経済学部経済学科卒業。昭和 58 年、駒澤大学大学院人文科学研究科修士課程社会学専攻修了。専門は民俗学、地域社会学、観光学、宗教人類学。共著に『 <u>シャーマニズムとその周辺</u> 』（株）第一書房、平成 12 年、『よさこい／YOSAKOI 学リーディングス』開成出版（株）、平成 15 年。論文に「地域社会における馬頭観音信仰の持続性に関する社会学的アプローチ北海道を事例として」『日本の石仏』第 155 号、日本石仏協会、平成 27 年など。北海道地域づくりアドバイザーとして、主に文化領域からまちづくりに関する提言を行っている。
SL-7	教授 山下成治	ワークショップ技法の修得	<u>地域社会は人が「単位」で成り立ちます。けれども、人がいれば社会ができていくわけではありません。感覚や考え方、喜び苦しみは一人ひとり違ったものです。そのような「多様性」のある人が紡ぎ合ってつくった地域の「課題」はどのように解決していけば良いのでしょうか？</u> <u>札幌大谷大学地域社会学科には、人の考え方の特徴を知り、これを社会に役立てるための技術体系があります。みなさんとワークショップを開いて、一緒に確認していきませんか？</u>	<u>1953 年東京都生まれ。北海道大学水産学研究科修士課程修了/博士(水産学)/日本水産学会賞'02(田内賞)。北大水産学部/北大院水産科学研究院:助手/講師/准教授を経て現職。専門は漁村地域計画および生産管理工学・水産工学・産業保健人間工学。地域資源管理論/環境社会学/情報数学などを担当。数理統計分析や社会心理調査法を用いた地域課題解決のための PDCA サイクルに従うプロジェクト管理および地域協議会創生と活動支援を実践。北海道マリビジョン推進委員・公共事業評価審査委員・各種水産技術顧問・北海道地域づくりアドバイザーなどを兼務。</u>
SL-8	教授 西浦 功	震災時におけるボランティアのはたらきと役割	ここ 20 年で 2 度の大震災に見舞われた日本。非常時の様々な危機を乗り越えるために必要なことは何でしょうか。またその際にボランティアにできることは何でしょうか。本講では、まずこれまでのボランティア活動の歴史を振り返り、社会におけるボランティアの役割を学びます。次に、被災者の方々へのインタビューを基に作られた研修用ゲームに参加しつつ、現場で求められるボランティア的思考の修得を図ります。	1972 年北海道稚内市生まれ。北海道大学大学院博士課程満期退学。日本女子大学助手、北翔大学准教授を経て現職。専門は福祉社会学。「福祉のまちづくり」を主たる研究テーマとして、福祉ボランティア活動や高齢者向け在宅福祉サービスにまつわる調査研究を行ってきた。近年では、「買物難民」問題をはじめとして地域で孤立する高齢者の方々の生活ニーズを把握し支援策を検討するため、美唄市におけるフィールド調査を進行中である。

SL-9	准教授 岡部 敦	高等学校におけるキャリア教育 の在り方について	<p>近年、キャリア教育の推進が盛んに叫ばれており、高等学校では総合的な学習の時間を活用した取り組みが報告されています。しかし、キャリア教育については、明確な定義づけがなされていません。インターンシップや民間企業から派遣される講師による講演会などのイベントに終始している例も多く見られます。また、普通の授業に加えて、新たな業務が付加されることによる教員の負担感なども課題として報告されています。本講義では、キャリア教育とは何か、その経緯と意味を検討し、高校教育における在り方について提言します。</p>	<p>小樽商科大学卒、北海道大学大学院修士課程、博士後期課程修了を経て2011年3月に博士(教育学)を取得する。北海道内の公立高校にて英語教師として勤務し、国際交流、キャリア教育および高大接続の推進に努めた。専門は教育制度、カナダ・アルバータ州の公立高校をフィールドに学校から仕事への移行に関わる高校教育のあり方について研究している。特に、近年は社会正義(Social Justice)に関心を持っている。</p>
------	-------------	----------------------------	---	---

【保育科】

■出張講義

申込番号	分野	担当	講義名	講義内容	プロフィール
C-1	入門講座	保育科専任教員	保育者入門	保育者になるための資格の種類と内容、取得のための勉強や求められる資質、就職の動向に関する情報などをお話しします。保育者志望の方だけでなく、志望について迷っていたり、進路を決定していない方も受講可能です。内容はご希望に応じて調整いたします。	
C-2	保育原理	講師 大澤 亜里	子どもの権利と保育	乳幼児も「人間」であり、人権をもっています。そのため保育の場でも子どもの人権に配慮することが必要です。そこで、「子どもの権利条約」はなぜつくられたのか、乳幼児はどのような権利を持っているのかを学び、子どもの権利を尊重した保育のあり方について考えます。	ポーランド国立ワルシャワ大学教育学部一般教育学専攻修士課程修了（教育学修士）。お茶の水女子大学卒業後、子どもの権利条約に影響を与えたとされているポーランドの教育学者ヤヌシュ・コルチャックの思想に関心を持ち、ポーランドに留学。ヤギェウォ大学ポーランド語文化研究所の研究生として言語、文化、歴史について学ぶ。ポーランドの研究者および学校関係者のみならず、コルチャックに関心をもつ日本の教育関係者とも交流をはかる。研究テーマはコルチャックの思想と教育実践。
C-3	心理	教授 星 信子	赤ちゃんとのコミュニケーション	赤ちゃんは人と関わるための基本的な力をもって生まれてきます。生後間もない赤ちゃんの持つ力とその意味を学び、赤ちゃんとのコミュニケーションの大切さについて考えます。	北海道大学大学院教育学研究科博士後期課程単位取得中退（教育学修士）。専門分野は発達心理学。人の様々な行動や感情の感じ方・表し方の個人差を表す概念である、気質の発達に関心を持って研究に取り組んできた。最近では、乳幼児の気質自体の発達に加え、それを支える子どもの心身の特徴や、養育環境の特徴に注目して観察や調査などを行っている。著書：「子どもの育ちを支える発達心理学」「子育ての発達心理学」など

C-4	文化	教授 横田由紀子	児童文化財としての絵本	「絵本」は優れた児童文化財であり、その種類も多数あります。子どもの発達段階に合わせた絵本の選択は、言葉の獲得をうながすなど重要な意味を持っています。赤ちゃん絵本と呼ばれるものや、最近の特徴的なものなど、できるだけ多くの絵本を紹介します。読み聞かせにも挑戦します。	大学での専攻は国語学。宮沢賢治の語彙について（特に、賢治の独特なオノマトペの成立に関して、童話に与える影響等が卒論のテーマ。）を研究した。現在、大学で日本語表現（文書作成）を担当し、「書く」ことが苦手な学生と向き合っている。短大（保育科）では、文書作成のほかに「児童文学」を担当し、多様化する絵本について学生に知ってもらうことを中心に授業を展開している。
C-5	自然	教授 柘植純一	子どもと自然とのかかわり	最近の子ども達は自然との触れ合いが少なく人工的な物で遊ぶことが多くなっています。幼児期の自然とのかかわりがなぜ大切なのか、自然とかわる体験を通してどのような育ちが期待されるのかについて考えましょう。	岩手大学大学院連合農学研究科博士課程後期生物資源科学科ゲノム工学専攻修了。博士（農学）。日本環境教育学会、子ども環境学会、日本食育学会、日本農芸化学会、日本水環境学会会員。現在は幼稚園・保育所における環境教育、幼児と身近な小動物との触れ合いについて、保育者養成の視点から検討している。
C-6	音楽	准教授 松井亜樹	子どもと音楽のかかわり	保育の現場で必要な音楽の専門知識、技術のアドバイスを行います。実際に歌ったり、手遊びをしたりしながら、具体的に実践します（講義の実施には、ピアノが設置された会場が必要となります）。	北海道教育大学教育学部札幌校芸術文化課程（音楽コース）卒業。同大学院教科教育専修音楽教育専攻（声楽分野）修了。ロシア・サンクトペテルブルグ音楽院マスタークラス修了。全国大学音楽教育学会会員。平成28年度札幌文化奨励賞受賞。平成25～29年度教員免許状更新講習講師。平成25年、平成27年札幌私立幼稚園教育研究大会分科会講師。北海道幼稚園教諭養成連絡協議会理事。乳幼児期の歌唱表現活動について研究し、ロシアの音楽教育との比較研究も行っている。

C-7	美術	教授 清水郁太郎	美術を通した 子どもとのかかわり	幼児のための造形の制作体験を行います。簡単な材料で出来る楽しい工作を体験し、保育における造形指導の一端にふれます。	保育科で美術・表現系科目を担当。北海道教育大学（札幌校）卒業。専門は木の遊具デザイン制作で、テレビチャンピオン（テレビ東京）「木のおもちゃ選手権」優勝。子どもがどうしたら自分の気持ちや個性をいきいきと造形的に表現できるのかを考え、日々教材研究を行っている。身近な材料を使った簡単な工作、特に音や仕掛け・遊びの要素を持ったものが得意。また選択科目で木工・陶芸・羊毛などの自然素材を生かした工芸的な作品を制作する授業も展開している。
C-8	運動	准教授 岡 健吾	“子どもが育つ”運動あそび	鬼ごっこ、マット運動・縄跳び・跳び箱、ゲーム遊び等々、子どもたちが楽しみながら心身を成長させるためのプログラムをレクチャー。体育的指導とは異なる視点から、“あそび”を通して子どもが育つ場を提供します。	北海道教育大学大学院 教育学研究科 教科教育専攻 保健体育専修を 2000 年に修了。専門分野は幼児体育・自然教育・体育社会学。一般社団法人 農山漁村文化協会〔農文協〕職員、北海道カデミアンカー・ジュニアクラブ〔自然教育任意団体〕事務局長、拓殖大学北海道短期大学保育学科 保育科専任教員を経て現職。現在、公益財団法人 日本幼少年体育協会 学術委員、全国保育士養成協議会 北海道ブロック理事を務める。
C-9	福祉	講師 今西良輔	障がいのある子どもの理解 と配慮	私達が生活している地域や建物には、様々なバリアフリーが進められています。そもそも、障がいってなんだろう？ バリアフリーってどんなものなのだろう？ 改めて自分達の日常生活を振り返りながら、障がいとなるものがどんなものなのかを理解しましょう。そして私達ができることはどんなことかを考えてみましょう。	北海道大学大学院教育学院教育学専攻修士課程修了。職務経験としては、札幌市児童相談所の一時保護所、児童心理司などを経験し、障害相談や社会的養護の児童や保護者相談を受けてきた。最近では、北海道スクールソーシャルワーカーとして、困難を抱えた生徒対応や学校内での教育相談について関わっている。どのように障害のある人や配慮の必要な人と共に地域生活を送るかを検討している。

※基本的には札幌市及び近郊の学校を対象とします。遠方場合はご相談ください。